

製品における環境配慮

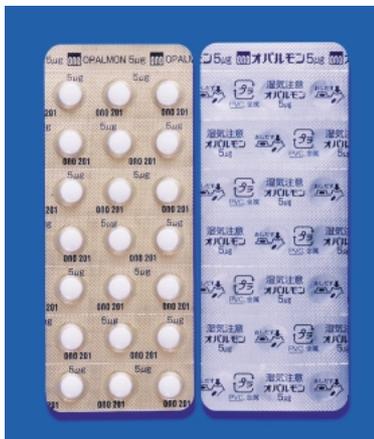
医薬品における環境配慮については、Reduce、Reuse、Recycleの視点から容器包装材の見直しを進めており、使用材料の削減、再資源化の可能な材料へのシフトで、一定の効果を上げています。

■ 容器包装材の見直し

当社では、環境への配慮として、家庭からの製品容器包装が廃棄される際、分別廃棄しやすいように、容器や包装の材質（紙、プラスチックなど）を表示しています。また、容器包装材料についても、環境への負荷を少なくするため、材質変更や使用量の削減に努めています。新製品については、今後使用するプラスチック容器包装（主にPTPシート）は、できるだけ塩素系を含まない包装材料に変更していきます。紙製容器については、再生紙への変更、紙のコーティング材料の変更を行っています。

医療事故防止のために

医療事故防止の視点から、注射剤については製品名を印刷した貼付ラベル（医療事故防止のために注射筒等に貼付できるラベル）を作成し、少しでも医療事故防止にお役に立てる工夫をしています。



PTPシート：裏面にリサイクルマーク



製品名を印刷した貼付ラベル